

アートマネージメントの現状



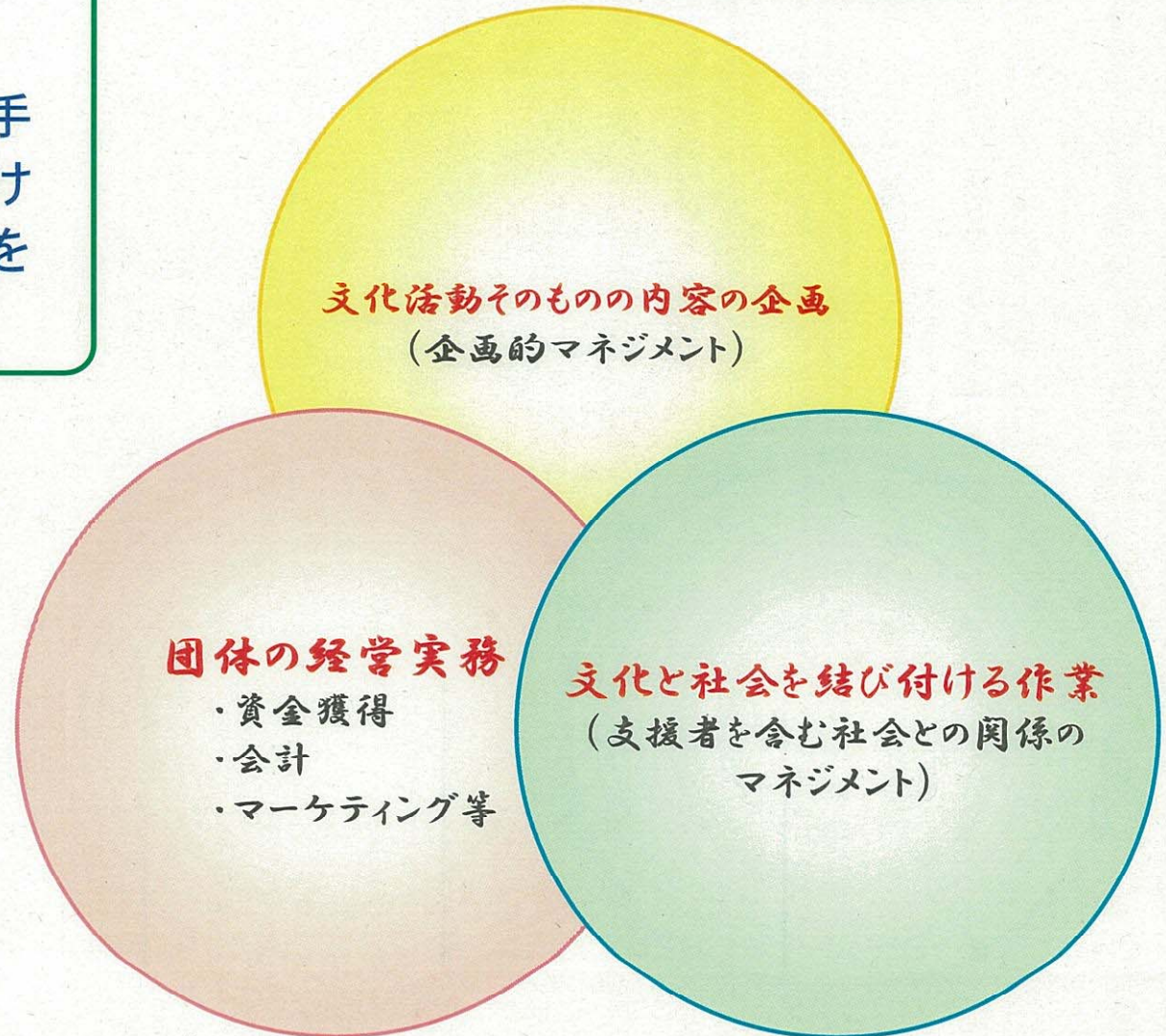
1) アートマネジメントとは

資料 6

◇アートマネジメントとは

一般的には、文化の創り手
(文化芸術を行う者) と受け
手 (住民等) をつなぐ役割を
担う人材をいう。

【アートマネジメントに求められる役割】





2) アートマネジメント人材の養成と活用の現状

【養成】

大学におけるアートマネジメント教育（例）

慶応大学大学院文学研究科美学美術史専攻
アート・マネジメント分野

東京芸術大学大学院音楽研究科音楽文化学専攻
応用音楽専修コース

富山大学芸術文化学部
文化マネジメントコース

昭和音楽大学音楽部音楽学科アートマネジメント専修
大学院音楽研究科音楽芸術運営専攻

静岡文化芸術大学文化政策学部芸術文化学科
大学院文化政策研究科

京都橘大学文化政策学部文化政策学科アーツマネジメントコース
大学院文化政策学研究科

京都造形芸術大学芸術学部芸術表現・アートプロデュース学科
大学院 芸術文化研究専攻

【活用】

アートマネジメント人材の労働需要

劇場（創造型、参加型、貸館型、多目的型）

メセナ団体

実演団体

アートNPO

プロダクション

劇場メンテナンス企業

一般企業広報宣伝部

【再教育】

アートマネジメント研修

◇アートマネジメント研修
公立文化施設の管理運営に携わる職員を対象としたアートマネジメントに関する研修の実施

全国公立文化施設
アートマネジメント研修

ブロック別
アートマネジメント研修

◇技術職員研修
公立文化施設の技術職員を対象とした舞台技術に必要な知識、技術に関する研修を実施

全国公立文化施設
技術職員研修

ブロック別
技術職員研修

公立文化施設の職員研修の実績（平成14年度～18年度）

区分	名称	平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度	
		期間・実施会場	参加者数	期間・実施会場	参加者数	期間・実施会場	参加者数	期間・実施会場	参加者数	期間・実施会場	参加者数
中央	全国公立文化施設アートマネジメント研修会	H15. 2. 19～2. 21 国立オリンピック記念青少年総合センター	208	H16. 2. 18～2. 20 国立オリンピック記念青少年総合センター	194	H17. 2. 16～2. 18 国立オリンピック記念青少年総合センター	198	H18. 2. 15～2. 17 国立オリンピック記念青少年総合センター	150	H19. 2. 14～2. 16 国立オリンピック記念青少年総合センター	※ 158
	全国公立文化施設技術職員研修会	H15. 3. 6～3. 8 富士市文化会館 ロゼシアター	100	H16. 3. 9～3. 11 秋田県民会館	90	H17. 3. 9～3. 11 札幌市教育文化会館	60	H18. 3. 8～3. 10 アルカスSASEBO (長崎県佐世保市)	71	H19. 3. 7～3. 9 鳥取県立 県民文化会館	90
ブロック別	ブロック別アートマネジメント研修会	7ブロック 12会場	916	7ブロック 11会場	747	7ブロック 10会場	710	7ブロック 10会場	612	7ブロック 10会場	552
	ブロック別技術職員研修会	7ブロック 8会場	629	7ブロック 8会場	681	7ブロック 9会場	591	7ブロック 9会場	522	7ブロック 9会場	551

※158名の内訳 文化会館：84名、指定管理者（公益法人・株式会社・NPO等）：53名、自治体：21名

平成18年度全国公立文化施設協会アートマネジメント研修会

(1) 全国公立文化施設アートマネジメント研修会

プログラム名
① 基調講演「舞台芸術の楽しみと文化施設の役割」
② 「公立文化施設の運営の効率化と文化振興」
③ 「地域に芸術団体レジデント、フランチャイズは何をもたらすか」
④ 「青少年のための舞台芸術普及事業、その目的と方法－鑑賞教室のネットワーク－」
⑤ 「江戸時代まであった日本人の文化芸術観－近代化によって失ったものと現代－」
⑥ 「公立劇場におけるプロデューサーの役割－芸術性と効率性を考える－」
⑦ 「指定管理者制度の導入状況を俯瞰する」
⑧ 「自主文化事業と経営と芸術の両面から考える」
⑨ 「公立文化施設を活用する地域の文化活動」
⑩ 「動いて知るダンスの魅力と知識」
⑪ 「舞台芸術の有効性について」
⑫ 「青少年向け舞台芸術鑑賞事業を考える」
⑬ 「シェイクスピアの笑い」
⑭ 「特別プログラム 舞台芸術の企画と公演－人形と舞台芸術－」
⑮ 「文化経営の時代－公立文化施設の経営と文化芸術振興－」

(2) ブロック別アートマネジメント研修会

	プログラム名
北海道	<p>○講演「地域における伝統文化の継承」</p> <p>○ワークショップ「あなたも挑戦！白浪5人男」</p> <p>○講演「感じて行動する！公共ホール職員をめざして」</p> <p>○ワークショップ「ホール職員が地域住民とともに感じて行動するときに身につけておきたい様々な身体表現手法を体験する」</p>
東北	<p>○事例発表「住民参加型事業の展開」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例1「多賀城市におけるストリートミュージシャンコンサートの取り組み」 ・事例2「地域文化創造と公立文化施設の役割」 <p>○グループワーキング「企画力向上のためのグループワーキング」</p>
関東甲信越	<p>○講演「指定管理者制度導入後1年を経過しての現況について」</p> <p>○提出議題の協議「指定管理者導入後の有効な経費削減策と収益性の向上策」</p> <p>○事例発表「地域における公立文化施設の連携と役割分担及び住民との関わりについて」</p>
東海北陸	<p>○講演「過去・現在・未来の地域文化振興」</p> <p>○講演「新潟発の芸術文化の創造と発信、そして文化によるまちづくりの拠点」</p> <p>○講演「地域に根ざした文化振興～美術館等文化施設に求められるもの～」</p> <p>○基調講演「伝統芸能にとりくむ子どもや在日外国人を生かせるか」</p>
近畿	<p>○講演1「文化施設の役割と文化の楽しさ」</p> <p>○講演2「新公益法人制度について」</p> <p>○講演「公立文化施設の活性化への取り組みと実践」</p>
中国	<p>○基調講演「指定管理者制度下の公立文化施設のあり方を考える ～地域の人材と文化団体の育成・まちづくり・資金源をめぐって」</p> <p>○基礎講座1「公立文化施設とNPOの連携の可能性～歴史的視点から～」</p> <p>○基礎講座2「住民を巻き込んだ人材育成「邦楽塾から生まれた島根邦楽集団」</p>
九州	<p>○講演「大衆演芸と沖縄芝居」実演有 沖縄版「棒縛り」</p> <p>○特別公演「放送人から公立文化施設への提言」</p> <p>○事例発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例1「キジムナーフェスタの取り組み」 ・事例2「おでんシュガーホール新人演奏会オーディションの取り組み」 <p>○業務管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演題「地震・災害時の緊急対応～その時どうする～」 ・演題「受付・総合案内業務の体制等について」他